

松本オフィス通信

第2号

発行日 2009年7月14日

新入生奮戦記！

目次:	
新入生奮戦記	1
・西澤さくらさん ・朝倉岳さん	
あなたの町の高校訪問	2
・辰野高校 ・蓼科高校	
覚王山商店街での実験	2
私の仕事	3
・西澤有喜子さん ・森山めぐみさん	
学生・高校生へのメッセージ	3
・望月正勝さん	
学生の活動	4
・実習指導講師と面接 ・OBと懇談	
入試インフォメーション	4



子ども発達学部心理臨床学科1年 西澤さくら

（今は平気です。）そのうちに新しい友達ができたり、授業が本格的に始まったりすると、忙しくも楽しい毎日になりました。

大学の授業は専門的な内容で難しくはありますが、新しい知識や考え方に触れるのはとても楽しいです。心理学だから心理テストや臨床の勉強ばかりやっているわけでもなく、現代の子供を取り巻く環境についても勉強ができました。自分が普段何気なくやっていることも心理的に説明できることが分かったりと、講義の内容もバラエティ豊かです。さらに最近では、スポーツの授業で車いすバスケをする機会がありました。障害者スポーツも大学に入って初めて挑戦したことです。また、自分にはない発想を持っている友達の見聞や話は聞いていても新鮮で、影響されることは多いです。なまりも多少はうつります。それもひっくり返って友達が増えるのは嬉しいことだと思います。

3カ月終わってみて、やはり4年間は思ったより早く終わりそうだと感じます。せっかくなら4年間、どうやって使っていけるか楽しみです。（岡谷南高校出身）

日本福祉大学に入学して3カ月が経ちます。正直な気持ちとしては「まだ3カ月？」というのが本音です。大学生活はもちろん、愛知でのひとり暮らしも電車通学さえも初めての事です。定期券の買い方も知りませんでした。さらに4月当初は、家族や友達などが自分の周りにいない寂しさにも耐えなくてはなりません。引越した日からホームシックを起こした私にとっては辛い日々でした。

現在、日本福祉大学入学を考えているみなさん、特に高校で福祉を勉強している人の中には大学の講義は高校の福祉の授業の延長だろうと考えている人もいるかと思いますが、なぜなら僕もそうだったからです。しかし、大学の講義は楽しいですが思っている以上に専門的で難しく、なおかつ90分間という長い時間集中して聞くことを要求されるので、初めての頃はとても大変です。そのことを踏まえ、高校生の時に最低限やっておいてほしいことが3つあります。はじめに基礎学力の向上。2つ目は授業を集中して受ける癖。3つ目は社会で起きている事に関心を持つことです。

1つ目の基礎学力の向上は絶対に必要です。基本的なこととできていないと応用もできません。2つ目は90分という長い大学の講義に早く慣れる為です。この長い授業時間内いかに早く慣れるかで大学の授業の理解度にも繋がります。3つ目は福祉大学に来る上で大切なのですが、福祉を学ぶ事は、社会を学ぶ事と同じだと思います。ですから、今から新聞・ニュースを毎日見て、社会で起きている様々な事に関心を持ち、自分の視野を広げていけば大学の難しい講義にも柔軟に対応できるはずです。偉そうに話しましたが、これらのことは自分がやらなくて後悔したことです。だからこそ皆さんには実践して欲しいと思います。

最後になりますが、僕が日本福祉大学に入り3カ月経ちましたが、これからの生活に期待せずにはいられません。一人暮らしは自分を成長させることができず、サークル活動も楽しく、有意義な毎日をごしています。皆さんも今大変な時期だと思いますが、頑張ってください！（塩尻志学館高校出身）

社会福祉学部社会福祉学科1年 朝倉岳



～お知らせ～

茅野市美術館
寿齢讃歌Ⅳ・公募写真展

8月29日(土)～9月13日(日)
10時～18時 入場無料
場所：茅野市美術館

あなたの町の高校訪問！

辰野高校

三者協議会が開かれる



「校内放送が聞き取れないことがある」「洋式トイレを設置してほしい」「下校時の電車が満員だ」。切実な問題を真剣に訴える生徒会長や副会長たち。

6月12日、午後5時半から、辰野高校では本年度第1回「辰野高校三者協議会」が開かれ、簿記室は100名近い参加者で埋まりました。

協議会ではまず生徒会アンケートに基づいて問題が提起されました。その内容は、①施設・環境問題、②その他の学校への要望（パン販売のことなど）③JRへの要望、④授業について、と多岐にわたります。

職員会からは教頭先生、教務主任などが説明に立ち、活発な協議が行われました。

これらの問題は学校予算の問題から地域社会の問題まで、学校内部では解決に至らない問題でもあり、回答する教頭先生からも率直な説明が行われました。そうした困難を承知しながら、解決できる事柄をみんなで考えていこうとする三者の話し合いは大変貴重な取り組みです。

また、学校内外のゴミ問題、清掃問題や携帯の使用ルールなど取り上げられ、最後に今年度のクラス目標が各委員会から報告されたのですが、PTAの委員からは「本当に大変なのはこれをやること、やりぬくこと」と指摘されると、生徒からは、知恵を出して周知を図りたい、と、また学校（教頭）からも「年度の途中で中間的に話し合い、どこまでやれたか、なぜできなかったか話し合おう」と呼びかけがありました。

「三者」とは生徒会、PTA、職員会の三団体。辰高では15年の歴史があります。新たな学びの共同体づくりの取り組みといえます。三者協議会は東京大学付属中学校など全国にも広がっています。この日は日本福祉大学の他、帝京大、明治大からも傍聴者がありました。

蓼科高校

JAZZ・この魅力的なもの

蓼科高校の創立は明治33年（1900年）。1世紀をこえる歴史を持つ高校です。その高校にジャズクラブが生まれたのが1999年。当時部員は4人だったそうです。

映画「スウィングガールズ」のモデルとなったクラブですが、確かに部員は女子が圧倒的。2007年に出された同クラブの最初のCD『CANDY BOX』のカバー写真（左の写真）には、指揮者の斉藤先生のほか、卒業生を含んでいるのでしょうが、総勢51人のうち、男子は3人だけ（たぶん）。アルバムに載っている演奏者リストでは全員女子。ビッグバンドではこれも珍しい構成です。

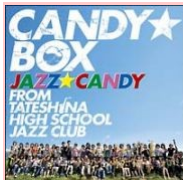
演奏活動は、地元東信はもとより、県内各地に広がり、小中学校や社会福祉施設などはもちろん、様々な場所で活躍しています。

昨年春には、アメリカのワシントンDCで開かれたNational Cherry Blossom Festivalの招待公演には、出演者30人のビッグバンドで参加するなど、いまや蓼高でも最大のクラブです。

今年前半の長野県の話題の一つは、7年ぶりの善光寺御開帳でしたが、蓼高ジャズクラブも6月7日には、善光寺門前ストリートライブを敢行。強風で譜面がめくれてしまうという野外演奏につきものの困難を乗り越えて、演奏会を成功させました。

ジャズクラブのサイトには、クラブの合言葉が書かれています。「驕る事なく、手を抜く事なく、常に誠実に、ベストを尽くす」と。

【JAZZ☆CANDY】
http://www.jazz-candy.com/



宮田村のむらづくりと経済・福祉経営の卒業生

大学と宮田村の新たな共同へ

毎月21日は「弘法さん」の縁日。全国各地で市が賑わいます。名古屋では、日泰寺（にたいじ）参道の覚王山商店街で開かれる縁日が有名。このお祭りに今年、上伊那の宮田村（みやだむら）が初参加。朝採れの野菜やジャム、ジュース、こだわりの豆腐など、村の特産品をPRしました。

今回の臨時出店のきっかけとなったのが、福祉大の経済・経営系の卒業生が運営しているアジアの雑貨店「Ihi de Lajiao（イヒ・デ・ラージャオ）」と、その隣、紅茶とカレーの「英国屋」さん。中国の民工（出稼ぎ農民の人たち）問題の調査研究域支援をしている福祉大の留学生センター教員（当時、現経済学部准教授）であった原田忠直先生が、英国屋さんに宮田村を紹介し、以来、宮田村の産業活性化に貢献してきたのです。

6月21日は、村の有志による「名古屋進出実験」でしたが、反響は上々の首尾。同村では、継続的な販売流通と村のPRに向けた方針を検討中です。

「上伊那をはじめ、県内出身の学生が、地域づくりの様々な実践を学ぶ場所にてできれば」と宮田村産業課長の平澤さんは語っています。

日本福祉大学と宮田村が、友好協力の共同宣言に調印してから10年になろうとしています。大学と学生が、社会貢献の一つとして地域振興にどのような役割を果たすのか、地域連携の新しい共同のフィールドが誕生しようとしています。



雑貨店：Ihi de Lajiao

※Ihi = 一緒に
De = 食べる
Lajiao = とうがらし

唐辛子を食べると体が熱くなることから「共に熱く生きていこう」という願いが込められています。

福祉大卒業生から ～ 私の仕事 ～

NPO法人「碧き水の里」理事長
(精神保健福祉士) 西澤有喜子

名古屋市鶴舞公会堂での卒業式を最後に、社会に飛び出して30年近くになります。「オイ！オイ！の足元のウジャウジャした蟻だよ！見えねえのかよ！」とせん妄状態のアルコール依存症の患者さんに怒鳴られながらスタートしたPSW(精神科ソーシャルワーカー)1年生の頃の私。東京小金井市を拠点に当時の小金井保健所の地域精神保健福祉活動に我を忘れ、夫の転職で諏訪の地に来ても、何故かPSWの分野にどっぷり浸かって過ごしました。そして今、下諏訪町に小さな高齢者ケアサービスを開設してちょうど1年になります。

NPPO法人の立ち上げから一切を無我夢中でやって、ふと気がついたら、いつしか周囲には心通う友人や家族、そして、「私も日福出身で」と力を貸してくださる同窓生の皆さんがいっぱいでした。

現在、アピリティーズ・ケアネット株式会社で福祉用具貸与・販売の営業として働いて2年目です。私は高校生の頃から漠然と不条理な現状が数多くある福祉を変えたい、と思っていました。大学で様々な事を学ぶ中で最後まで自分の人生を選ぶことが困難な方に対し、少しでもお役に立ちたいと思いい今の会社に入りました。しかし、ご本人よりご家族やその他の専門職の方の声を聞き過ぎ、言わ



アピリティーズ・ケアネット(株) 松本営業所 森山めぐみ

とても追いつけないほどの速さで厚労省の社会福祉構造改革は進められ、2012年の医療介護同時改定に向けて怒涛の勢いです。(もしこの辺の情報と冷静な分析をお望みの方は一度こちらをお訪ねください。 <http://userenet.ne.jp/medisof/index.htm>) 時代は流れますが、「真実・慈愛・献身」の日福の精神を受け継いで生きたいと思えます。

【碧き水の里】 <http://www.aokimizunosato.jp/>



れた仕事をただこなしてしまいう時があります。そんな時、先輩に「言われた通りにやることは誰でもできる。お客様のニーズを聞き出しながら本当に福祉用具が必要かどうか、生活環境を観察しながら提案すること。本当に福祉専門相談員として考えているか」と言われます。見失いがちですが「もし自分だったら」と想像し、常に冷静な視点で観察できる楽しい人。だけど大切な時には頼もしい、そんな「営業」を目指し、この気持ちは大切にしていきたいと思っています。仕事が辛い時、失敗し落ち込んだ日、やはりお客様への「森山さんにお願したい」という声に助けられます。一度きりの人生。思い描く夢と現実の違いを乗り越え、それでも私は後悔のない人生を選びたい。(大町北高校出身)

学生と高校生へのメッセージ



民芸とは民衆的工芸のことである。進学や進路のことなど、夏休みも忙しいだろうが、学生、高校生のみなさんにはぜひ、松本民芸館に来て、生活の美、ということについて考えてもらいたい。そのために、私は、樺の杜に在る松本民芸館の静寂さの中で、民芸の「かけら」を拾い集めて民芸を語りたい。

仕上げ工とも言い得ると説く。一、民芸は、ものづくりの原点をみつめている。

松本民芸館に「童叟無欺」と書かれた看板がある。意味は言わずと知れた「子ども達やお年寄りを欺くような商売はいたしません。」である。「振り込め詐欺」や「悪徳商法」の横行する現今、説明を聴く人は、余りの当り前さに思わず笑ってしまう。勤勉・正直・儉約、豊かで喜びに満ちた生活。二、民芸は生活の原点をみつめている。

「野に咲く多くの異なる花は野の美を傷めるであらうか。互いは互いを助けて単調から複合の美に彩るのである。」これは民芸創始者の柳宗悦の発した言葉である。第二次大戦の最中、日本の文化を誇りながら大東亜共栄圏構想に取り込まれること無く、朝鮮も台湾もアメリカもヨーロッパもアイヌも沖縄もアメリカから敬愛した。三、民芸は平和の原点を見つめている。館創設者丸山太郎は「美しいものは美しい」と美を看破した。松本民芸館には静かなたたずまいの中に民芸の心が住んでいる。



松本民芸館館長 望月正勝

【松本民芸館】

長野県松本市里山辺131311 / 電話・0263-333-1569
開館時間：午前9時～午後5時 / 定休日：月曜、年末年始

学生の活動

実習指導講師と面接



美浜キャンパスで6月21日、社会福祉部の学生を中心に、実習指導講師との事前面接が行われました。

今年の8月～9月にかけて、県内の福祉実習予定者は通学課程45名、通信課程17名。この日、県内各地域別に委託された6人の実習指導講師から個別に実習にあたっての指導を受けました。4年生の暑い夏の始まりです。

※写真：実習指導講師の全体打合せ

長野県出身の4年生、OBと懇談



6月7日、同窓会の支部代表者会議があり、全道府県から卒業生が集まりました。また前日には、美浜キャンパスで4年生を対象とした県別の就職相談会が開かれました。「長野市を中心に、児童分野に進みたいと思っていますが・・・」「医療分野を希望しています」など、2時間にわたって相談が行われました。

※写真：長野県相談会

入試インフォメーション

【進学相談会のご案内】

◆日程

- ・9月7日(月) 15時～18時30分
会場：ホテルブエナビスタ(松本)
- ・9月8日(火) 15時～18時30分
会場：ビッグハット(長野)
- ・10月24日(土) 14時～16時
会場：松本オフィス内
- ・11月14日(土) 14時～16時
会場：松本オフィス内

【AOガイダンスのご案内】

◆日程

- ・8月5日(水) 14時～16時
会場：松本オフィス内

【オープンキャンパスのご案内】

◆美浜キャンパス

- 7月18日(土)、19日(日)、
8月23日(日)
時間：9時45分～16時

◆半田キャンパス

- 7月18日(土)、19日(日)、
8月22日(土)
時間：9時45分～16時

第1回 高遠ブックフェスティバル

8月29日(土)、30日(日)

夏の2日間だけ、高遠が「本の町」になります。本と町、人と人、人と旅、そして本と旅。この夏、長野県伊那市高遠町で日本で初めて「ブックツーリズム」の試みがスタートします。

内容は「本の町」シンポジウム、人気作家のよるトークや朗読、百人一首大会、世界の「本の町」紹介、新刊古本など書店や出版社の出店、信州のおいしいもの屋台など盛りだくさん。

実行委員会は、古本屋「本の家」を中心に、地元伊那をはじめ、関東や伊那以外から集まった長野県人の有志で結成されています。

この夏は高遠で本と一緒に遊びませんか？

◆お問い合わせ

高遠ブックフェスティバル実行委員会
〒396-0211
長野県伊那市高遠町西高遠1698「本の家」
10時～19時、月曜定休
電話・FAX：0265-94-3933
HP：<http://takatobookfestival.org/>

岡谷市で、電動車椅子サッカーの大会、「第1回パワーチエーフットボールブロック選抜大会」が開催されます。前日と大会当日のボランティアを募集します。内容は、選手の車椅子のタイヤ拭き、プラカード持ち、会場設営、オフィシャル(点数や選手交代、販促の記録)、記録係(写真、ビデオ)、表彰式の援助、各チームへの付き添い(チームと大会本部の伝達係など)。

※選手の身体介助は行いません。

◆日程

8月29日(土) 午後5時～9時準備
8月30日(日) 午前8時50分集合、9時～午後5時

◆会場

岡谷市民総合体育館
〒394-0033

長野県岡谷市南宮3丁目2番1

電話：0266-22-8800

FAX：0266-22-8808

◆お問い合わせ

下記の日本福祉大学・松本オフィスまで

※日本電動車椅子サッカー協会HP

<http://www.web-jifa.jp/event/index.html>

日本福祉大学 松本オフィス

〒390-0815 長野県松本市深志1-2-1 ミヤノオビル5階
電話 (0263)31-9011 / FAX (0263)32-8018

E-mail e-matsumoto@ml.n-fukushi.ac.jp

URL <http://www.n-fukushi.ac.jp/block/matsumoto/index.html>